

〈資料〉

平成21年度研究委員会研究集会報告

(スポーツ健康科学部研究委員会が平成21年度に主催または共催した研究集会等)

1. 平成21年度7月北京体育大学報告会

日時：平成21年7月15日(水) 16:15~17:15

場所：2号館1階大学院教室(1)

演題：国際交流協定校(北京体育大学)「低酸素/高地トレーニング・シンポジウム」出張報告

発表者：スポーツ健康科学部スポーツ科学科

木藤 友規(助教), 平尾 朋美(助手)

細見研究委員長が司会者となり, 木藤助教が報告会を行った。

出張期間：平成21年6月16日(火)~平成21年6月20日(土)(シンポジウム開催期間：6月17日(木)~6月20日(土))

出張場所：北京体育大学科学研究中心 4階大講堂(住所 中国北京市海淀区信息路48号)

主催は北京体育大学科学研究中心(Sport Science Research Center)であり, 澤木啓祐前学部長・木藤友規助教・平尾朋美助手の3名が参加し, 当日配布資料と同様の資料を元にプロジェクターを利用しての出張報告が行われた。報告会の参加者は教職員12名, 大学院生 7名, 計19名であった。最後に野川春夫学部長より, このような報告会は継続して行いたい旨のご挨拶があった。

2. 学術講演会

日時：平成21年12月9日(水) 16時20分~18時15分

会場：2号館4階45番教室

主催：順天堂大学スポーツ健康科学部・研究委員会

座長：佐久間 和彦 教授(陸上競技研究室)

講演者：Dr. habil Gerald VOSS ゲラルド・フォ

ス教授(ライプチヒ体育大学(現ライプチヒ大学)において, ドイツの学術界における最高学位である「habil(ハビル, 大学教授資格学位)」を取得し, 現在は教育研究所“UNIVERSUM”の理事長。)

ドイツ語通訳およびスポーツコーディネーター：高橋日出二氏(KoLeSpo)

演題：「スピードとは何か? その解明と方法」

スピードとは何かを体系的に論じるフォス教授は, 「スピードとはパフォーマンス遂行中に発生するタイムプレッシャーの克服に役立つ事柄の全てである」として, 4つの形態にスピードを分類しています(1. 反動性スピード, 2. 非反動性スピード, 3. 周期性(ピッチ)スピード, 4. 反応性スピード)。

今回の講演ではスピードとは何かについて, そして, そのトレーニング方法について論じていただきました。

参加者数：90名

資料：事務局で印刷後配布 別添

3. 学術講演会

日時：平成22年1月28日(木) 17時00分~18時40分

会場：2号館2階22番教室

共催：スポーツ健康医科学研究所, スポーツロジセンター, 順天堂大学スポーツ健康科学部研究委員会

講演者：林 明人教授(リハビリテーション科科长), 米山研究員(三菱化学研究所)

演題：「携帯歩行計(加速度計)の可能性」

参加者数：28名(14名) ()内は教職員

大学院生の研究テーマ, 共同研究, アイデア, トップアスリート